

がんになった従業員の 治療と仕事の両立支援サポートブック（デジタルブック）を作成しました！

東京都福祉保健局医療政策部

東京都では、「東京都がん対策推進計画（第二次改定）」に基づき、がんの治療と仕事の両立支援に関する施策に取り組んでいます。

この度、今般の新型コロナウイルス感染症の影響により、テレワークや時差出勤等の柔軟な働き方への理解が進んできたことや職場環境に変化があったことを踏まえ、がん患者の就労に関する適切な知識や対応方法等の情報をまとめたサポートブック（デジタルブック形式）を作成いたしましたので、お知らせいたします。

1 作成趣旨

現在、都民の推計がん患者数のうち、25 歳から 64 歳までの占める割合は 3 割を超えており、現役世代にも多くのがん患者がありますが、治療と仕事を両立するためには、職場での支援や配慮が必要となります。

本サポートブックは、その支援に際して必要となる知識や情報について、両立支援に当たる人事労務担当者や管理職等の方々に知っていただくために作成しました。

2 名称

がんになった従業員の治療と仕事の両立支援サポートブック（2 人に 1 人ががんになる時代に）

3 サポートブックの概要

（1）基礎編

都が過去に実施した調査の結果やデータ等に基づき、治療と仕事の両立支援の必要性や押さえておきたいがんに関する基礎知識について解説

（2）実践事例編

実際に従業員からがんになったと相談があった場合など、場面別に、治療と仕事の両立の実現に向けてポイントとなる取組について掲載

（3）参考資料編

がんの治療と仕事の両立に役立つ情報の掲載されているサイトや資料、又は相談機関等を紹介



4 サポートブックの公開場所

東京都がんポータルサイトにてデジタルブックを掲載。以下 QR コードを読み込んでください。



5 その他

令和 5 年 3 月に紙媒体を発行予定です。

数量に限りがありますので、配布を希望される場合には御相談ください。

【本件に関するお問合せ先】

東京都福祉保健局医療政策部医療政策課がん対策担当
電話番号 03-5320-4389（直通）